

平成24年10月25日発行

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

No
164

初のみち



平成24年 町民体育大会

平成23年度決算を認定する

P2~3

特集

会計のしくみ P8~9

7人の一般質問 P10~13

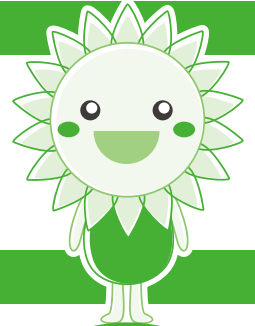
往復書簡 P16



太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん

0億

町民
一人当り 約29万円



24年9月定例会は、8月29日から9月24日までの27日間の会期で開かれました。定例会では、報告2件、同意2件、承認1件、議案10件（補正予算7件・条例3件）は、原案通り可決されました。そして23年度一般会計および特別会計・水道事業会計の決算について審議を行い、すべて認定されました。

**決算議会
9月
定例会**

23年度決算認定 一般会計98億2737.3万円は、こんな事業に使われました！

■主な事業



町制60周年記念式典



「赤ちゃんの駅」設置



沖代線歩道整備



斑鳩小学校体育館



学校耐震化工事

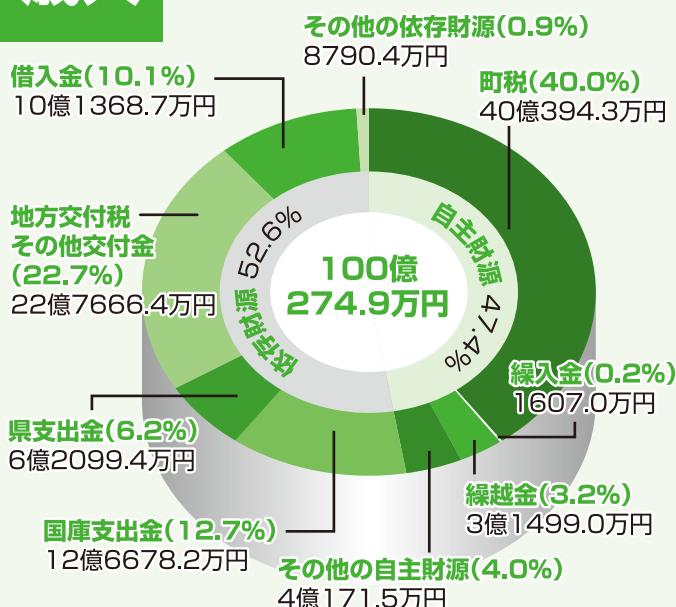


総合公園トイレ新設

町民の大切な税金はさまざまな事業に計画的・有効的に使われました。また、一般会計の決算収支は1億6423.2万円の黒字となり、1114.3万円を翌年度に繰越したほか、4億596.7万円を基金に積み立て！

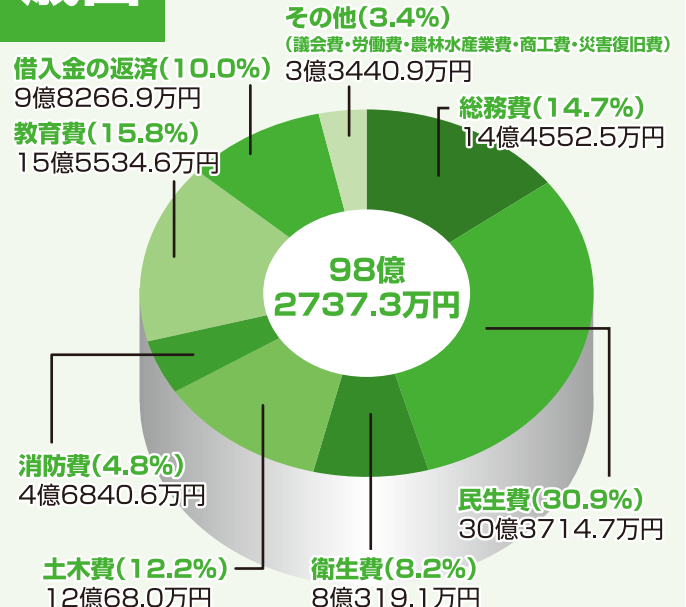
歳入

歳入総額100億274.9万円



歳出

歳出総額98億2737.3万円



23年度一般会計 歳入

(入ってきたお金)

10

コンビニ収納等の導入により、
より一層の収納率向上を！

平成23年度一般会計決算を審査する「決算委員会」を設置し、9月11日から14日まで、7名の委員で審査を行い、賛成多数で（委員長を除く委員6名で、賛成4・反対2）で認定すべきものとなりました。（本会議においても賛成多数で認定）

決算委員会

委員長	中島 貞次
副委員長	井村 淳子
委員	井川 芳昭
	平田 孝義
	首藤 佳隆
	藤澤元之介
	中数 清志



審査意見（抜粋）

「歳入について」

- 納付義務者の実態把握に努め、新たな収入未済の発生と不納欠損を抑制し、収納率の向上を図ること。
- 児童手当からの徴収を検討し、保育所保育料の未納解消に努めること。

- 有料広告等、自主財源の確保に努めること。
- 税収の増大を図るため、継続した企業誘致を進めること。

「歳出について」

- 負担金・補助金・交付金の目的、効果等を精査し、成果が期待できないものは整理すること。

- 委託の効果、効率を考慮し、積極的に内部対応に努めて経費削減を図ること。

①総務費

- 電算関連の最新で効果的な情報を収集し、コスト削減や効率性の向上に努めること。

- 太子町ホームページのリニューアルを検討するとともに速やかな情報発信に努めること。

②民生費

- 長寿祝金のあり方について検討すること。

- 「赤ちゃんのえき」の設置場所については、乳幼児健診時等でも周知すること。

- 福祉会館の駐車場の確保にさらに努めること。

③衛生費

- 資源ごみ集団回収にあたっては、地域間の実施回数に不公平感がないよう適切に対応すること。

④農林水産業費

- 農業担い手の育成・確保、地産地消の推進や休耕田・放棄田の有効活用を図ることによって、農業活性化に努めること。

- 太子みそ等特産品の開発・生産支援及びPRに努めること。

⑤商工費

- 商工会への加入率が向上するよう商工会との連携強化に努めること。

⑥土木費

- 「我が家の耐震診断」推進事業を積極的にPRすること。

- 子どもたちの安心安全のために通学路の安全対策の確保に努めること。

⑦消防費

- たいし安全安心ネットの加入率を高め、より早く、より正確な情報が発信できるよう努めること。

⑧教育費

- 子どもたちが、最新かつ最良のICT環境に接することができるよう、情報収集や活用法について調査研究に努めること。

- 学校図書館の圖書の充足率を高め、子どもたちの教育環境充実に努めること。

- 総合運動公園は、設備をより充実させ、また幅広いPRによって利用人数の増加を図るとともに、利用料金の見直しを含め安定した運営に努めること。

※意見全文は会議録をご覧ください。



問 財政調整積立について

答 事業は着実に執行



森田 眞一議員

森田 町の貯

金にあたる財政調整基金は、ここ5年間で6億3000万円近くを積み増し、14億

7800万円

となった。急激な積み増しは新庁舎建設に向け、自主財源確保を図るものであることは十分想像できるが、これを優先するあまり事業の執行や住民の安全に関わる自治会などの要望に対して、先延ばしや消極的対応が出ていないか。

町長 特に23年度は財政調整基金に約3億円を積み増し、さらに公共施設建設基金に1億円を積み立てることができた。これは当初予算編成後、町税が2億4000万円、地方交付税が1億8000万円、繰越金が2億2000万円等増収となり、7億円余りの財源が確保できたことによるもので、

必要な事業の先送りなどはない。自治会からの要望等についても、その必要性・緊急性・年間予算などを勘案し着実に執行している。

森田 町民は、庁舎建設の必要性は十分承知しつつも、建設に伴う借金で将来財政が逼迫するのではないかと心配している。はっきりとした建設資金計画や中・長期財政計画を分かりやすく町民に伝える必要がある。

副町長 財政計画も含め庁舎のあり方等について十分ご理解いただけるよう努力する。



23年度 決算書

問 学校現場を見渡す指導主事を配置すべきだ

答 町長部局に要望として上げていく



服部 千秋議員

服部 学校管理、

教科指導、生徒指導の観点から他市町のように指導主事を配置すべき時期に来ている。児童・

生徒の学力向上にも意味がある。来年度に向けて配置できないか。

教育長 近隣市町を見ても、現職の指導主事がいらないのは当町だけだ。学校現場が充実していくために町長部局に指導主事配置を要望して

いきたい。児童・生徒の学力向上の面からも意味があるとのこと指摘だが、指導主事の職務の中でも学習指導に関する専門職としての指導、助言は極めて重要であると位置づけている。

服部 近隣と比べて本町だけ置いていない現実がある。予算査定で削られる削られないの

問題もあるが、教育部局は来年度に向けて予算に上げるか。

教育長 要望として上げていく。

服部 では、町長部局は検討するか。

副町長 教育長が予算要望すると言ったが、査定段階で吟味はするが、それでどうするとはここで答えることはできない。

服部 そういう答えだが、近隣他市町では置いており、本町も検討すべきだ。新町長は学力をつけると言っているが、この際積極的に進めていくべきだ。



平成23年度各種会計決算額

会 計 名		収 入	支 出	差 引 額
一 般 会 計		100億 274.9万円	98億2737.3万円	1億7537.6万円
特 別 会 計	国民健康保険	32億 634.3万円	30億8180.2万円	1億2454.1万円
	介護保険	16億7987.4万円	16億2393.0万円	5594.4万円
	後期高齢者医療	2億5600.6万円	2億5034.2万円	566.4万円
	墓園事業	1996.5万円	1806.9万円	189.6万円
	下水道事業	15億9544.2万円	15億8112.0万円	1432.2万円
	前処理場事業	9938.4万円	9376.8万円	561.6万円
	小 計	68億5701.4万円	66億4903.1万円	2億 798.3万円
合 計		168億5976.3万円	164億7640.4万円	3億8335.9万円

水道事業会計

(収益的)※1	4億6000.8万円	4億5904.2万円	96.6万円
(資本的)※2	2197.0万円	1億 277.3万円	※3▲8080.3万円

※1 収益的…経営に伴い、発生が予想される収入と費用
※2 資本的…将来に備えて行う建設改良等の支出とその財源となる収入
※3 不足分は積立金(留保資金)などでカバー(補てん)

教育委員会の委員の任命に同意

福田 敏博 氏 (馬場)
福田 幸代 氏 (竹広)

教育委員会の委員である龍田晃氏の任期満了に伴い後任として、福田敏博氏を任命することに同意し、福田幸代氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を任命することに同意した。
両氏の任期は平成24年10月1日から平成28年9月30日まで4年間である。



功労者表彰を承認

太子町表彰条例施行規則に基づく功労賞の表彰を承認しました。

表彰の区分	氏 名	住 所
自治功労賞	熊谷 直行	助 久
自治功労賞	村田 興亞	矢田部
文化功労賞	上垣 和生	東本町
スポーツ功労賞	須方 將之	平 方

表紙写真募集

当議会だより表紙に掲載することを目的に、「季節感のある太子町」をテーマにした写真作品を募集します。

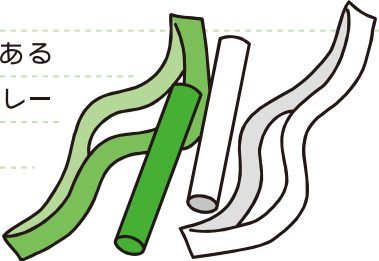
※注意 応募者は作品の著作権を保有し、被写体の持つ諸権利(特に肖像権)に関して全責任を持つものとする。

次号の締切日は、
24年12月28日です。
応募方法はメールもしくは郵送、持ち込みにて受け付けますが、応募者の氏名連絡先は必ず添付してください。

詳しい応募要領は議会事務局まで
TEL : 079-277-5995

今回の表紙写真は
町民体育大会リレーの様子です。
平成24年10月8日

当日は、晴天に恵まれ多くの観客が集うなかアトラクションとして小学校の学校別・学年別リレーが行われました。
写真は迫力のある
小学校6年生のリレーです。



平成24年度一般会計予算は1億9095・7万円を追加し、96億8907・7万円となりました。
補正の主なものは、異動等に伴う人件費、事業執行に伴う関係経費及び地方債の補正等で、原案通り可決しました。

一般会計補正予算

〔内容〕

問 斑鳩寺庫裏の改修工事の完成は。

答 工程表により、7月から12月末で緊急の耐震補強工事は終了する予定。

問 矢田部地内水路の跡地の売り払い収入48万円の単価設定の理由は。

答 固定資産税の路線価を用いて売却単価を決めている。

問 歴史資料館の八角堂の雨漏り再発防止策は。

答 再度、ガラス部のコーキング劣化補修工事を本格的にする。

問 旧環境センターの用地貸付料の追加理由は。

答 今まで平米11円を平米45円で算定。環境センターの車庫として使用していた部分は、非常に老朽化しており雨漏り等が激しく、その部分が一区画1万円で月額貸しているものを3000円値引

答 年度当初は7名予定が現在9名となり、26万8000円の増となる。

問 総合公園の管理費で、バックネットの修理内容と、施工業者は。

答 補修は移動式の2基で1基は、蝶番が劣化して片袖部分が外れ補修。もう1基は、後ろ側の支柱が変形し、補修する。

答 再度、ガラス部のコーキング劣化補修工事を本格的にする。

特別会計補正予算

問 介護給付費準備基金積立金追加、約118万円の追加理由は。

答 条例に基づいた基金に対して保険料の剰余金を積み立てるもの。



歴史資料館



※写真は斑鳩寺三重塔

項	目	今回補正した額	主な内容	審議結果
一般会計		1億9095.7万円	関係経費と地方債の補正	全員賛成
特別会計	国民健康保険	8939.0万円	額の確定通知と前年度精算等の補正	
	介護保険	▲847.2万円	前年度精算等の補正	
	後期高齢者医療	501.7万円	過年度保険料納付金等の補正	
	下水道事業	▲25.0万円	人件費の補正	
	前処理場事業	▲23.9万円	関係経費の補正	
	水道事業	169.3万円	人件費の補正	



全議員研究会（あすかホール 大ホールにて）

毎年1回、県下12町の議員が集まって研究会を行っている。今回は、10月5日に太子町文化会館で開催された。
自治体議会政策学会会長・拓殖大学地方政治センター長の竹下譲氏を講師に招き、「議会改革の方向」の講演を受講した。

全議員研究会



請願審査 全員賛成で可決

6月定例会で委員会に付託された請願は、採択した。
その結果、本会議で委員会提案(福祉文教)された意見書(案)を全員賛成で可決し、内閣総理大臣・財務・文部科学・総務大臣へ意見書を送付した。

9月議会で国へ意見書送付を決定

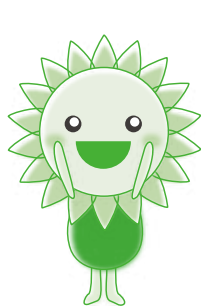
件 名	請願者	紹介議員
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の採択要請について	兵庫県教職員組合揖龍支部	藤澤 元之介

【提案内容】

教育水準を上げるには、少人数学級を推進し、一人ひとりの子どもに対するきめ細やかな対応が必要であり、そのためには財政的基盤等の整理も必要があると判断した。

【国への意見書】

1. 少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD 諸国並みのゆたかな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国負担割合を2分の1に復元すること。



太子町防災会議条例の改正
「災害対策基本法改正」(平成24年6月27日施行)により、情報収集を一元的に行うため、防災に関する重要事項の審議とそれに関する意見の具申を追加。また、自主防災組織構成員又は、学識経験者から町長が任命する者2名を追加する。

太子町災害対策本部条例の改正
「災害対策基本法改正」(前出)により同法律の引用箇所を整理する。

太子町特別職の職員の給与に関する条例の改正
町長選挙における公約を果たすため町長の給料月額を20%カットする。

改正内容
条例改正がありました

平成24年9月定例会議決結果

同意	教育委員会委員の任命の同意	賛成多数
承認	功労者の承認	全員賛成
可決	平成24年度太子町一般会計補正予算	全員賛成
可決	平成24年度太子町国民健康保険特別会計補正予算	全員賛成
可決	平成24年度太子町介護保険特別会計補正予算	全員賛成
可決	平成24年度太子町後期高齢者医療特別会計補正予算	全員賛成
可決	平成24年度太子町下水道事業特別会計補正予算	全員賛成
可決	平成24年度太子町前処理場事業特別会計補正予算	全員賛成
可決	平成24年度太子町水道事業会計補正予算	全員賛成
可決	太子町防災会議条例の改正	全員賛成
可決	太子町災害対策本部条例の改正	全員賛成
可決	太子町特別職の給与に関する条例の改正	全員賛成
認定	平成23年度太子町一般会計歳入歳出決算	賛成多数
認定	平成23年度太子町国民健康保険特別会計歳入歳出決算	全員賛成
認定	平成23年度太子町介護保険特別会計歳入歳出決算	全員賛成
認定	平成23年度太子町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	全員賛成
認定	平成23年度太子町墓園事業特別会計歳入歳出決算	全員賛成
認定	平成23年度太子町下水道事業特別会計歳入歳出決算	全員賛成
認定	平成23年度太子町前処理場事業特別会計歳入歳出決算	賛成多数
認定	平成23年度太子町水道事業会計決算	全員賛成
可決・採択	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書・採択要請	全員賛成

「い 出 ぜい するを制す」 で、算 算

算

よく言えば、自治体の。予定していたか、税金がかわっているか検
算編成に向けて
組みます。
なのですが、「決
の立場で取り組

予 算

予算は、自治体の政策や活動そのものです。事業の目的と内容をしっかり見る必要があります。

行政の責任者である町長に対し、議会を通じて町民の意向を反映させる事が可能な場でもあります。

町長は予算を年度開始前に議会に付し、議決により予算が成立した後、予算執行の権限と責任が発生します。

会 計

太子町では
一般会計の他に
特別会計として
国民健康保険
介護保険
後期高齢者医療
墓園事業
下水道事業
前処理場事業があり
あと水道事業会計が
あります。



友情出演「たいし君」

平成24年3月31日

平成23年4月1日

平成23年度会計期間
(事業実施期間)

この間の歳入ですべての歳出をまかないます

この期間の
予算を決めます

平成23年
3月議会

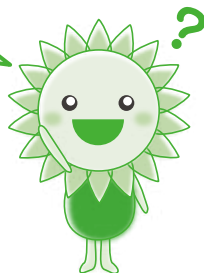
平成23年度
予算委員会発足

特集 『入るを量つ』



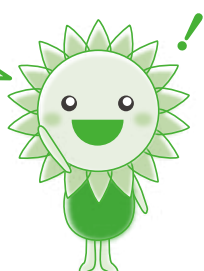
ねえ、たいし君
9月は「決算の月」っていうけど決算
って何？

こんにちは、たいしん
じゃあ少し、勉強してみよう。まず、
決算を説明する前に会計って言葉は知
っとるかな？



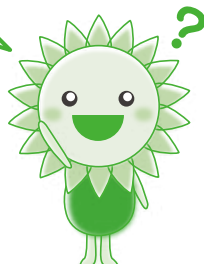
えーっとね
家計簿みたいなものって聞いたことが
ある。

そのとおり
家計簿を見ればその家の事情がわかる
ように自治体も会計を見ればまちの状
態が一目瞭然じゃ。



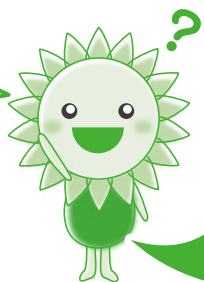
じゃあ、みんなの家と太子町は一緒っ
てことなの？

そうじゃな！でも、色んなルールがあっ
て、たとえば、下の図のように会計上の
整理をする為に区切られる期間が会計期
間じゃ。他に、その年度内の歳出は歳入
で全てまかなわなければならないのじゃ。



ところで、太子町の財政状態はどうな
っているの？

完ぺきとは言えないが、右の通り太子
町の財政運営はひとまず健全と言える
だろう！



決

決算とはわかりやす
体の通知表みたいなも
た事業がちゃんと行わ
予算に対して適正に使
証します。

決算審査が、次の予
活かされるように取り
「もう終わった事」が
算なくして予算なし」
む必要があります。

☆財政健全化法で 表した太子町の指標

- ①実質公債費比率…13.2%
(過去3年平均の借入金元利返済比率)
※25%になると黄信号が点灯します。
- ②将来負担比率…75.0%
(借入金や将来支払う可能性のある負担等)
※350%になると黄信号が点灯します。
- ③財政力指数…0.688
※1に近いほど財政力が強いと判断されます。

※町税等の一般財源に
対する割合。

本会議のご案内

次回定例会
第440回(12月)定例会は、
12月上旬～中旬に
開催される予定です。

平成24年
9月議会

平成
23
年度
決算
委員
会
発
足

会計年度が終われば、監査委員
により慎重に調査されます

この期間の決算を審議します



どないなっとなん!? どないするん?

質問者	要 旨
吉田日出夫	◎新町長の選挙の公約に対する質問
首藤 佳隆	◎防災訓練の実施について ◎損保線周辺及び町内の雨水対策について
平田 孝義	◎やすらぎタクシー運賃助成について ◎小規模多機能型居宅介護施設について ◎非核平和都市宣言の町として ◎農業振興による地場産業の活性化について
福井 輝昭	◎子どものいじめについて
井村 淳子	◎介護ボランティアポイント制度の導入について ◎介護保険の住宅改修費・福祉用具購入の受領委任払いの導入について ◎デージー教科書の活用について ◎学校施設における非構造部材の耐震点検・対策の実施について
中島 貞次	◎胃がん検診のあり方について ◎コンビニにおける証明書交付について ◎通学路安全対策について ◎フォレストベンチ工法について
服部 千秋	◎新学習指導要領によって4月に開始した本町小学校5、6年生の外国語活動の進行状況は ◎新町長は幼稚園から英語活動を行いたいとのことだが、どう考えているか ◎新町長は児童・生徒の学力を上げたいとのことだが、どう考えているか ◎新町長のマニフェストにはなかったが、新町長は町の活性化について考えているか

問 町長の選挙公約を問う

答 住んでよかったと思える町づくりを進めていきたい



吉田 日出夫議員

吉田 ①町づくりは人づくり、とは。

②行財政改革大綱の具体的施策内容は。

③就学前乳幼児への医療費

助成内容及び、財源は。

④教育環境の充実、中学までの英会話に力を入れるとあるが、指導内容は。

⑤住民サービス向上でのプロ意識の共有とは。

⑥庁舎建設に29億円をかけることが本場に必要か、再検討の考えは。

町長

①町民の皆様に行政情報を提供し、問題意識を共有しながら相互理解を深めたい。

②事務事業の徹底的な見直しで、財政基盤を強化する。東芝工場跡地に新事業を継続して要望、自主財源の確保に取り組む。

③就学前乳幼児への入院医療費、通院医療費の助成を県の制度より上回る助成をしています、さ

らに上乗せした支援を考えた。

④外国語指導助手やALTの活用に加え、太子高校の生徒、ALTが学校園を訪問するふれあい英会話授業を推進する。

⑤職員には社会全体の住民福祉のために働いて欲しいという認識を持って働いてもらいたい。

⑥29億円はあくまでも予定金額である。具体的な基本設計への作業を進め、公表できる段階で、各小学校区で説明会を実施し、ご意見も反映させていただき決定したい。





首藤 佳隆議員

首藤 兵庫県
内でも8市3
町が導入し、
節水以外にも、
洪水の抑止に
も役立つこと
で知られる雨

問 経験したことのない豪雨が続いているが

答 慎重かつ迅速に計画見直しを進める

首藤 昨年開通した損保線周辺で冠水被害が生じていることも含め、町内全域の雨水幹線整備計画見直しの進捗状況は。

経済建設部長 従来の治水対策だけでなく、雨水貯留施設等の設置等を定めた県総合治水条例（24年4月施行）に基づき、太子町雨水幹線整備計画の見直しを慎重かつ迅速に進める。

首藤 町長の考え方は。

町長 すでに下水道が整備され、次の雨水対策をどうするか考えなければいけない時期に来ていると承知している。

水タンク助成金制度についての考えは。

経済建設部長 ゲリラ豪

雨が頻発し、甚大な被害が出ている状況の中で、本町においても、助成制度について先進地の設置率、また事業効果等の調査を行い、今後制定に向け検討していきたい。



大雨によりあふれる水路・田

首藤 雨水対策は町民の大きな関心事であり、通学路が絡む太田小や太子西中周辺等、問題となっている箇所が多数存在する。安心して暮らせるまちづくりのためにも、緊急性と予算を検討し速やかな対策を求める。



平田 孝義議員

弾力的な運用を早急に検討してほしい。

問 タクシー利用券の適用条件は

答 同居家族を含め、車の所有で判断

平田 やすらぎタクシーの運用実態はどうか。高齢者世帯での支給・運用に問題が有ると思うが。

副町長 8月22日現在、重度障害者世帯は、対象606名に対し、63世帯67名で問題なく運用できている。高齢者世帯の利用は408世帯で、7月末の使用率は約19%。交通利便を図るという目的から、自動車所有の有無を判断基準にしているが、実態の把握が困難で、公平な判断ができない。同居家族のある方は、現時点で配布は考えていない。

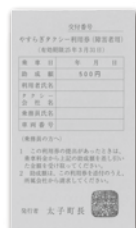
平田 条件の線引きは、難しい点があるが、困っている実態を良く調べて弾力的な運用を早急に検討してほしい。

小規模多機能型介護施設について

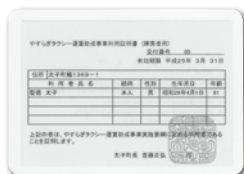
平田 平成26年末に西・東校区に基盤整備計画されているが、社会福祉法人等の事業所委託か、規模は。

副町長 定員が通所利用最大15名、宿泊利用者最大9名程度。東は、三位一体の機能を備えた施設が予定。西については事業参入を広く促していきたい。

平田 お年寄りにとっても家族にとっても大変いいことであり、ぜひ事業参入者を募り前向きに実現していただきたい。



やすらぎタクシー利用券(障害者用)



やすらぎタクシー運賃助成事業利用証明書(障害者用)



問 『いじめ』への対策は

答 いじめを許さない学級づくりや関係機関との連携



福井 輝昭議員

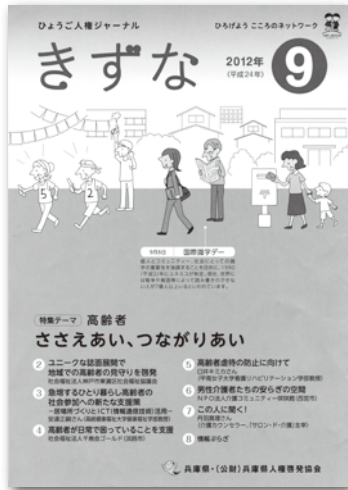
福井 町内の小中学校のいじめの実態は、また対策は。

教育長 認知件数は7月末現在小学校0件、中学校2件、いじめが発見された場合学校全体で対応。ホームルームで指導等を行い、問題は解決済みだ。

福井 人権ジャーナルきずな掲載の『県教委のいじめ問題への対応』で、①教師用マニュアル作成により早期発見・対話能力の向上とあるが。②小中高での命を大切に

する教育の充実とあるが。③チラシの家庭配布とあるが、継続的に行うのか。

④いじめ相談専用ホットラインの新設、及び



人権ジャーナル きずな

機能の有無。また、いじめ問題検討会議の設置は。

教育長 ①マニュアルは積極的に活用している。②教育プログラムは小3の環境体験授業で活用。③新たに配布する予定。④現在も開設され、紹介カードは毎年度児童に配布。いじめ問題検討会議は意見を聞く趣旨で平成18年に第1回を開催。

福井 町は、いじめの問題をどう捉えているのか。

教育長 いじめは、どこでも起こりうる。また絶対に許されない行為だ。

問 1割負担で済む方法を取り入れるべきだ

答 町民サービス向上へ、導入に向け努力する



井村 淳子議員

井村 介護サービスでは、要支援・要介護と認定された方が、段差や傾斜の解消、階段や廊下、トイレの手す

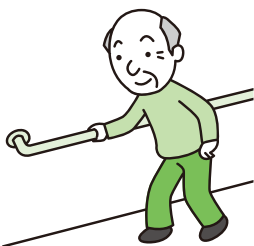
りの設置・和式から洋式への便器の取りかえ等の小規模な住宅改修に対して20万円を上限に、また腰かけ便座・簡易の浴槽等5種類の福祉用具の購入費に10万円を限度に支給されている。

現在、利用者の支払い方法は一旦業者に全額を支払った後、おおむね2カ月後に自己負担金1割を差し引いた金額を受け取る償還払いになっている。しかし、短期間であれ、お金を用意できず「改修をあきらめた」という声も多い。そのためにも受領委任払い制度を取り入れるべきではないのか。

副町長 県内41市町中25市町（61%）が償還払いと受領委任払いを併用実施している。実施には住宅改修工事業者の登録が必要となるため検討が必要である。しかし、町民の皆さんのサービス向上につながるので、導入に向け努力したい。

井村 2012年の介護保険法の改正で施設から在宅生活の継続に重点が置かれている。今必要としている方が自宅で安全安心に暮らして行けるように受領委任払い制度の導入を求める。

*受領委任払いとは
住宅改修等の支払いを初めから1割で済むようにすることで、利用者の一時的な負担を軽減する制度
*償還払いとは
一旦費用の全額を業者に支払い、その後申請により費用の9割が返還される制度





中島 貞次議員

中島 コンビニで住民票や印鑑証明等が発行できるようにはどうするか。役場が閉まっている

問 胃がん検診で血液検査の実施を

答 国の補助がないので実施できない

住民票をコンビニで

中島 胃がんは、ピロリ菌が原因である。バリウムレントゲン検査は、苦痛を伴い受診率も低い。血液検査で胃がん予防ができるピロリ菌ABCリスク検査を実施しては。

副町長 ピロリ菌ABCリスク検査は、胃がんになりやすいかを調べる検査であり、国の定めるがん検診ではないので補助がなく、町独自の補助となるので現在考えていないが、医療関係者の話では将来的にはまず血液検査を行い陽性者は内視鏡検査、陰性者はレントゲン検査になる可能性があることを聞いている。



土日祝日、早朝及び夜間にご利用できるので便利だと考えるが。

総務部長 住民の利便性向上を図れるメリットがあるが、システム構築費約5000万円、年間の維持経費が約650万円かかる。今回策定した太子町高度情報化計画で、平成26年度に新庁舎建設にあわせて証明書自動交付機システムを構築しながら経費削減等を行う。平成28年度でコンビニでの証明書交付ができるよう検討する。



服部 千秋議員

服部 新町長は町の活性化の具体的施策を考えているか。町内に4

問 4月に開始した小学校外国語活動の状況は

答 外国語を通じて言語や文化の理解を深めている

市街化区域を増やして町を活性化

すべき

服部 ①本町の外国語活動の目標は。

②到達目標は。

③外国人教師（ALT）の活用状況は。

④現状の問題点は。

教育長 ①外国語を通じて言語や文化の理解を深め、コミュニケーションを図る態度の育成と、能力の素地を養う。

②多様なものの見方や考え方があることに気づくこと、ことばのおもしろさや豊かさに気づくこと、楽しさを体験すること。

③2名体制になり、これまでより小学校へ訪問できるよう調整している。

④（回答なし）



箇所バイパスのインターチェンジがあるが、市街化調整区域に指定され、新しい企業誘致や住宅、工場の自由な建設ができない。田は半分が放棄田だ。土地利用の線引きの見直し時期に来ているのでは。

町長 町の人口フレームが下がっている。市街化区域の拡大は困難だ。インター3箇所は流通促進の特別指定区域に指定されている。今後も目的型特別指定区域の運用を考えている。企業誘致は東芝跡地に先端産業での活用誘致をお願いしたい。

本町もホームページに防災・緊急情報をアップすべき!!

総務常任委員会

9月10日

ホームページのあり方

本年6月19日の台風4号の際に近隣市町のホームページにアップされた防災・緊急情報のページを調査し、本町ホームページのあり方を検討した。

に情報を提供するように検討すること、との意見をまとめた。



太子町ホームページ トップ画面

付託議案

太子町防災会議条例を改正

国の上位法の改正に伴い、本町防災会議に町長が任命する者を2名追加する等を改正する内容。全員賛成で可決し本会議に報告した。（本会議でも可決。）

◆付帯意見

防災会議の委員には、国や他市町の動向を見据

え、幅広く女性の登用を進めること。

陳情

6件の陳情（町民や国民が具体的な事柄について実情を述べ、議会に措置を要望すること）を審査。結果は表のとおり。

陳情の内容	審査結果
放射性物質の拡散防止を求める国への意見書	不採択
東日本大震災による放射性物質汚染廃棄物・焼却灰の受け入れ	不採択
太子町における震災瓦礫処理	不採択
「非核三原則」の法制化	不採択
日本軍「慰安婦」問題の早期解決を求める意見書（案）可決のための陳情	不採択
地球温暖化対策に関する「地方財政を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書	継続審査

地域包括支援センターの周知を

福祉文教常任委員会

7月11日

保健福祉会館内の地域包括支援センターを訪問し、認知症サポーター養成講座の説明を受けた後、通所型介護予防事業の視察を行なった。

8月8日

安心安全の学校に改修

太子西中学校体育館事故後の安全対策について現場視察を行ない、当該部分のガラスとその上の2枚を強化ガラスに取り替え、夏休み中にはテラスに柵を設けることを確認した。今回の事故を受け町内の全学校の総点検を行っている」と報告を受けた。

幼稚園スクールバスの存続を求める

7・8月と「幼稚園バスのあり方について」課題調査を行い9月定例会で提言した。

☆提言内容☆

教育委員会は平成22年11月の学校教育審議会の答申が出された段階で本文は廃止の方向であるが、審議を通して付された3点の意見について真剣に向き合ってこなか

ったと受けとられる感がある。今後、保護者や自治会等から得られた意見を真摯に受け止め、遠方の地域には幼稚園バスの存続を検討すること。

請願

・「30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の採択要請について」は全員賛成で採択すべきものと決し、意見書（案）を9月の本会議で提出した。

特別会計付託案件

国保・介護・後期高齢・墓園の4特別会計歳入歳出決算の審査を行い、いずれも全員賛成で認定し、本会議に報告した。



幼稚園スクールバス

阿曾・吉福・北村・広坂の代表的な保全管理地の視察を行った。現在、太子町では、国の指導により水田全体の約52%が水稲できない田（保全管

8月8日



船津浄水場で説明を受ける

県から購入している水について見識を深めるため、船津浄水場と貯留ダムの神谷ダムの視察を行った。浄水場では、凝集沈殿急速ろ過方式で浄水を行っている等、安心、安全な水の供給に努めている。

県水、水源を視察

経済建設常任委員会

県から購入している水について見識を深めるため、船津浄水場と貯留ダムの神谷ダムの視察を行った。浄水場では、凝集沈殿急速ろ過方式で浄水を行っている等、安心、安全な水の供給に努めている。



保全管理地の視察

特別会計付託案件

下水道事業

マンホール蓋補修外で、前年度より約110万増加の詳細説明の質疑では、公共緑の補修工事やマンホール蓋補修等、昨年より増加したことによる。特に、中でも沖代線は大

理地）である。今後、保全管理田を農家の方にどう活用していただけるか、どんなアドバイスができるか、考えている。

前処理場事業

前処理場の設備等はすでに耐用年数は経過している、今後も維持費に多額の費用が必要になる。財政面での対応はとの質疑では、皮革排水処理経費にかかる市町負担額の軽減について、年1回国に対し特別交付税措置の継続の要望をしている。補助金は、181万3000円しか入っていない状況であり、さらに県に支援をお願いしているとの答弁があった。

水道事業

検針員傷害保険料と自動車任意保険料8台の加入先はとの質疑では、財政課で一括となっているため同じ業者になっている。本年度からは違うところに加入していると答弁があった。

特別会計付託案件は、いずれも全員賛成で認定し、本会議に報告した。

北川町長に要望書提出

新庁舎建設調査 特別委員会

8月14日当委員会として調査検討を重ねた結果として新庁舎建設に対する要望書を8月14日町長に提出した。

要望書の内容は次のとおり。

要望書

【基本コンセプト】

・庁舎はシンプルでコンパクト、事務所機能を果たす最低限度の建物とすること。

・建物表面は凹凸が少なく、贅沢、豪華にならない。

・勾配屋根を取り入れ、雨漏り等による将来のメンテナンスを十分考慮すること。

・住民がサービスを受ける1階部分の天井は高くし、会議室等は圧迫感が無い程度の高さにして、光熱費を削減する仕様とすること。

・自然風を利用し開閉式窓を使用すること。

【議会関連施設】

【議場】

・多目的に使用できる円形議場とすること。

・議会ライブ中継等ができるような音響設備並びにパソコン等の使用可能な環境とすること。

・傍聴席はゆとりをもたせ、ユニバーサルデザインを取り入れた設計とすること。

【委員会室等】

・フレキシブルに対応できる委員会室や全員協議会室を設置すること。

・将来的に委員会中継を視野に入れた構造とすること。

・監査委員室や相談室などの談話室を設置すること。

【議員控室】

・議員各人が調査研究できる場所を確保し、パソコンが使用可能な環境とすること。

【正副議長室】

・応接室を兼ねたスペースとすること。

【議会事務局・図書室】

・議会への来訪者の出入りが分かり、正副議長室との事務効率を図る配置にすること。

・議会図書の充実整備をすること。

【その他】

・議員の登庁がロビー等でもわかるようにすること。



町長室にて手渡す



往復書簡

自分自身の支えとなっている
大切な人へ…

梅原 裕司さん・美歌さん・^{しおん}汐音くん(5ヶ月)

～新米パパ・ママになって～

美歌へ

久しぶりの手紙やね。

汐音が産まれて5ヶ月、あっという間に日がたったね。
初めての結婚記念日に美歌からのサプライズプレゼント
(赤ちゃんができた) からもう1年以上経つんやね。

あの時はあまりにも嬉しくて、思わず涙が出たわ。それから、お腹が大きくなって、胎動があったりポコポコ蹴り返してくるのを感じながら、「きっと俺は親バカになるわ」て言うてたけど、どうやらか？なってるかな？産まれるまでは、楽しみ半分、オムツや風呂に入れれるかなという不安が半分あったわ。仕事から帰ってきてしか子育てを手伝えないけど、あんまり無理しないでしっかり頼ってな。汐音の日々の成長がとてうれしくて、楽しくて、たまに（体重が成長しすぎて）しんどいけど、これからも家族で成長していきましょう。もう少ししたら家も完成するから、倒れないようしっかり身体を鍛えて仕事をがんばるわ。

最後に、美歌いつも楽しみをくれてありがとう。汐音、産まれてきてくれてありがとう。

裕司より

梅ちゃんへ

手紙ありがとう。付き合ってすぐに記念日には手紙のやり取りをするようになっていたけれど最近はお互いにバタバタしていたせいか、なかなか書くことが少なくなっていましたね。2人で過ごしていた時もなかなか早いと思っ

ていたけれど、子供ができて5か月はさらに早く感じます。
子供がお腹にいるときは何かと不安なことばかりで時々しんどくなることが多かったけれど、そのたびに梅ちゃんが励ましてくれたおかげで乗り越えることができました。仕事から帰ってきて育児は大変だけど文句言わず積極的にしてくれていることが申し訳ない反面、とてもうれしいです。ありがとう。

子育て予告通り立派な親バカになっていますよ(笑)。

毎日、なんだかんだ言いながら結局は「うちの子がカワイイ」と写真を撮っているところが特にそう思います。

育児は想像していたよりもなかなかパワーが必要だし、まだいろいろなことが手探り状態だと思いますが頑張っていきましょう。

美歌より

Boys&Girls Taishi をいだけ!!

！♡ボウリング♪笑顔で夢を語る、そのまなざしは…

Q:たくさんあるスポーツの中でボウリングを選んだ理由は？

A:小学1年の時、家族でボウリングをして楽しかったんです。その時にインターネットで姫路麗プロを見て『カッコいい!!』って思いマイボールを買ってもらいました。

Q:どんな選手を目指し練習しているの？

A:ダイナミックなフォームが理想です。今は岡山に行って、砂子明廣プロに教えてもらっています。1回の練習で10ゲームは投げます。

Q:ボウリングで嬉しかったこと&ちょっと残念だったことは？

A:優勝を狙いに行った関西大会で優勝し、全国大会で入賞したことが嬉しかったです。残念! ?は、右手の親指が大きくなったことです(笑)でも、プロはみんな大きくなっている

ので、誇らしく思っています!

Q:将来の夢は？

A:もちろん、プロボウラーです。16歳でプロテストが受けられるので、それを目指し、どんな時もしっかり落ち着いてプレーできるように練習しています。



太子西中学校 1年

河野 悠佳さん

最近の受賞

全日本中学校ボウリング選手権大会 出場
関西ジュニアボウリング選手権大会
個人総合女子中学生の部 準優勝

あなたの「声」を
お聴かせください

議会だよりを読んでのご感想など
お聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで

◆編集
広報広聴常任委員会
委員長 首藤 佳隆
副委員長 中数 清志
委員 藤原 良典
堀 卓史
藤澤 元之介

編集後記
●●●●●
今号は決算を中心に編集を行いました。
ムダのない予算編成を行うための決算委員会での審査や、町の財政状況をできるだけ分かりやすくお伝えできればと思っています。
これからも興味を持てる「面白い議会」を目指します!!
(中数記)